

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年4月14日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年4月14日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【陸側遮水壁設備の凍結管ブライン戻り配管温度測定データの欠測について】 免震重要棟集中監視室において、陸側遮水壁設備の凍結管ブライン戻り配管温度測定データに欠測が見られたため、現場のデータロガー※を確認したところ、計器の故障を確認。 当該温度計は、ブライン液の温度測定のみで使用しており、陸側遮水壁の凍結状態は別の温度計で確認できるため、設備の運転に支障はない。 今後、交換予定。 ※データロガー: センサで計測した温度など、測定結果を所定の場所へ伝送するデータ中継機器	GⅢ	4月8日